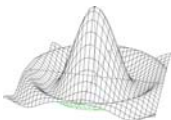


1年は365.2422日。今から数千年前のシュメール時代に1年を360日、残り数日は神の日とし、ここから角度を360度、90度ごとに四季を割りあてたと言う人もいます。



2200年前、ユークリッドはそれまでの幾何学を整理して記録しました。400年前にデカルトが座標を発明して始めて図形を数で記述し考えられるようになり解析という考え方がそこから始まったのです。

300年前にニュートンが、この解析学をてこにして自然世界の解釈を記述したのが「自然哲学の数学的原理」。自然を述べるのに数学的な言語を使って書いたという意味です。わざわざ数学を使って書いたと表明しなければならないほど物理と数学は遠い存在だったとも言えます。以後の200年、私たちが学ぶ数学はジイサンのジイサンの時代に始まったものです。

言語は対象を記述し深く考える助けになります。「まず、言葉あれ」と、どこぞの宗教の本にも書いてあったかな。そのとおりです、まず言葉があり、そして人が作られるのでしょうか。

去年はLAN対応の遠隔制御装置を作りました。時代はWin95まっさかりですなあ。

今年もよろしく。

<http://www.wind.co.jp/mad>

E-mail [mad@mail.wind.co.jp](mailto:mad@mail.wind.co.jp)